

座論梅

「学びの丘 上新田学園」

新富町立上新田小学校

新富町立上新田中学校

学校だより

令和7年1月号



ホームページ
QRコード



本年もよろしくお願ひいたします。



台湾との交流

昨年度末12月25日から28日まで、新富町中学生海外派遣事業が行われ、本校からも3名の生徒が参加いたしました。

台湾は日清戦争後から太平洋戦争末まで日本の統治下にありました。産業を振興し、教育を施し、自立させる統治政策であったため、現在でも日本語を話す方もおられ、何より親日として知られています。この統治が始まった場所が台湾の新富町。私たちの新富町と同じ名前であることから町長同士で友好を築く関係が始まりました。現地の龍山(ロンシャン)国民中学校の生徒さん方と交流し、友好を深めて参りました。



給食感謝週間



我が国における学校給食は、明治22年に始まっています。戦争の影響などにより中断された時期もありましたが、昭和22年から再開されています。子どもたちの食生活を取り巻く環境が大きく変化している今日、学校給食は重要な役割を果たしています。

本校でも、学校給食の意義について理解し、感謝の心を育むための取組として1月14日（火）～17日（金）までを給食感謝週間として設定しました。毎日給食を食べることができるのは、農家さん、調理員さん、給食を運んでくださる運転手さん、給食のメニューを考えてくださる先生などたくさんの方々に支えられているからです。昼食時に給食の歴史や給食に関するクイズを放送したり、各学年で業者さんや調理員さんにお礼の手紙を書いたりしましたので、子どもたちの思いが届くことを願っています。感謝の気持ちをもって「いただきます」「ごちそうさま」などの食事のあいさつをし、残さず食べるようしましょう。

新富町の給食には、特産物や各地域の郷土食・行事食がメニューの中に取り入れられていることで、地域の文化や伝統についても学ぶことができています。食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けましょう。



2月の行事予定

- 3日(月) 福祉体験(小3)
5日(水) 県立高等学校推薦入試
8日(土) 定期テスト前部活動練習停止
※13日まで
10日(月) 朝の読み聞かせ
12日(水) 不審者対応避難訓練(全)
教育相談(小)
13日(木)~14日(金) 定期テスト(中)



- 18日(火) なわとびチャレンジ大会(全)
18日(火)~19日(水) 県立特別支援学校高等部入学選考
19日(水) 命の教育一斉授業(中)
25日(火) 第3回学校運営協議会
27日(木) 学校参観日(小…午前、中…午後)
※立志式(中2)命の教育(中3)

2月の凡事徹底 「笑顔で元気よくあいさつ」
○相手より先に ○笑顔で ○元気よく ○明るく

☆きらり上学っ子☆



【宮日こども新聞「学園俳壇」に掲載】

小学部4年 河野 光諒さん 夕焼けに そまるかきの実 きれいだな 今か今かと じゅくすのを待つ
小学部4年 三好 ひかりさん やきいもは ほっかほかで おいしいな 食べるとみんな 笑顔になるよ

【宮日こども新聞「新春こども文芸」に掲載】★佳作★

小学部4年 瀬古 健正さん お正月 書道の道を 極めます
小学部4年 黒木 香帆さん お正月 朝早くから 山登り 初日の出見て 目標決める
小学部4年 足立 環奈さん お正月 おせちおぞうに おいしいな たくさん食べて 元気な年に

【宮日新聞「若い目」に掲載】

小学部4年 家光 彩乃さん 題名「一番きらいな虫」

土曜日の夜、ふとんの中でゲームをしていると、いきなり「チクッ」と足の指にいたみを感じました。わたしはねこをかっているので、ねこが虫とかんちがいしてパンチしたと思いました。それで、まわりを見わたしてもねこがいなくて、ほんとにビックリしました。急いでふとんをあけると、ムカデが足の近くにかくれていました。わたしは、一人だったので、さけびながらみんなの方にいきました。「ムカデにさされた」と言いました。そしたら、お父さんがハエたたきを持って、ムカデをたいじに行ってくれました。お母さんが「ムカデにさされたとき」と、いそいでけんさくしてくれました。そして、いそいでおふろ場に行ってお湯で5分~10分ほど温めて、どくを外に出しました。ムカデは、さすのと同時にどくを出すのです。日曜日には、いたみとはれなどがなかったので安心しました。それから、わたしの一番きらいな虫がムカデになりました。次はぜったいさされたくないです。

【宮日こども新聞に掲載】

小学部4年
樋口 綾香さん



【宮日こども新聞「新春こども作品」に掲載】

作文★じゃーじゃー賞★

小学部4年 松本 琉星さん 題名「大人になったぼく」

ぼくは大人になったら、お父さんと同じしょく場で、同じ仕事をしたいです。ぼくの父は、ちく産指導員です。ちく産指導員は、たくさんの牛の健康のじょうたいを見分け、その牛の具合を見たり、たね付けした牛の病気などを治したりする仕事です。

ぼくの父は、新富町で一番うでがいいと言われています。その父を見ていて、ぼくは「かっこいいなあ」と思っています。父は牛に愛着をもち、仕事に対してまじめに取り組んでいるからです。だから、大人になったら父をこえられるように勉強をして、児湯郡のみなさんにたよってもらえるようにがんばりたいです。そして、父と一緒に宮崎県のちく産を盛り上げていきたいです。

また、牛の全国大会に行って、他県の牛を見たいです。牛の毛なみや立ち方などを見てみたいです。親せきのおばやおじは牛を養っています。ぼくは、ちく産指導員をしながら、牛も養いたいと思っています。おばやおじの牛を観察していい牛をつくりたいです。そして、全国和牛能力共進会に自分の牛を連れていく、首席をつかみたいと思っています。

ぼくは、大人になった自分を想像すると、わくわくしてきました。大好きな父と牛にたずさわる仕事で、元気にがんばりたいです。

【宮崎こども造形作品展】

入選 小学部3年 黒木 裕星さん
6年 川澤 羽珠さん
中学部1年 山崎 陽翔さん
1年 山下 師堂さん

【西都・児湯の子どもたちによる絵画展】

金賞 中学部2年 小柳 千恵子さん
銀賞 小学部5年 山下 知奈美さん
銅賞 中学部1年 小野 咲愛さん
小学部4年 岩切 純澪さん
小学部3年 池田 真萌さん
小学部2年 家光 星奈さん
小学部1年 山口 陽奈汰さん

【動物の作文コンクール】

銀賞 小学部6年 清水 咲太郎さん
小学部1年 河野 美瑚さん



新年から、たくさんの子どもたちが受賞しています。すばらしいですね！おめでとうございます。

【宮日こども新聞
「みんなの年賀状」に掲載】

年賀状

★じゃーじゃー賞★

小学部4年
中武 紗奈さん

